

RCJ Route シンボルマーク募集要項

1. 募集内容

RCJ Routeのシンボルマーク

2. 募集資格

ボーイスカウト日本連盟加盟員であること

3. 応募締切日

2020年11月27日（金）日本連盟事務局必着

4. 作品条件

- 1) 応募される作品は、本件のために独自にデザインしたもので、未発表で類似作品の無いオリジナル作品に限る。
- 2) 縦8cm×横9cmにおさまり、このサイズで見やすいもの。形状は問わない。
- 3) デザインの中に「RCJ Route」の文字をいれること。
- 4) 色の使用はシンボルマークを使用した配布物などの作成の関係上、4色以内にする
こと。
- 5) 作品は JPEG または PNG などの画像ファイル形式とし、可変可能なAdobeイラストレーターデータでの作成も可能とする。）

5. 応募要件

- 1) Eメールに必要事項を記載し、画像ファイルのデータを添付して日本連盟教育開発部に申し込む。
- 2) 応募は1人につき何点でも可能。また、団・隊などのグループによる応募も可能。その場合代表者連絡先を明記すること。
- 3) 件名を「RCJ Routeシンボルマークの応募」とし、本文には「氏名」「所属」「デザインの意図」を記載すること。

6. 選考結果

RCJ Route運営委員会にて、厳正に審査を行い、その結果を日本連盟ホームページにおいて発表する。

7. 注意事項

- 1) 応募作品は結果にかかわらず返却しない。
- 2) 採用作品は、著作者の了解のもと、デザインの一部を修正する場合がある。
- 3) 採用作品は以後、RCJ Routeの広報活動やオリジナルグッズの制作等にあたり、RCJ Route運営委員会が自由に使用できるものとする。
- 4) 応募の際に入手した個人情報、応募作品の審査、採用通知及び採用作品の公表等以外の利用及び他者への提供はしない。
- 5) 募集要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合は、RCJ Route運営委員会の判断により決定する。

以 上

＜参考＞

(大会基本実施要項より抜粋)

■開催にあたって：

2012年に全国ローバースカウト会議が発足したことで、全国のローバースカウトの意見を取りまとめ、提言することが可能となった。2016年に全国規模のローバースカウトの野営大会として11年ぶりにRCJクエスト2016 in高萩が開催され、2018年にその大会をさらに拡充させる形でRCJ Re:Questが開催された。RCJ Re:Questでは、教育規程にあるようなローバースカウトの活動目標を達成する一助となるような機会となるために、開催地である茨城県の一般小学生を迎えた自然体験プログラムを行なった。そこで本大会では、RCJ Re:Questのようなプログラムに加え、SDGs等に関わる実践的な教育プログラムを取り入れることで、スカウトのニーズ、地域社会のニーズ、そして国際社会のニーズを参加者が主体的に満たすような野営大会を目指す。

■大会の目的：

1. ローバースカウト活動の目標を達成し、より良き社会人としての意志を高める
2. 野営大会を持続的な事業とすることにより、野営大会の価値の向上とローバースカウト部門の発展に寄与する

■大会の目標：

1. 全国のRCJ構成員と野営とプログラムを共にすることにより、友情を築く
2. 数々の交流を通して活動の幅を広げ、自身の視野を広げるきっかけにする
3. 地域社会から国際社会まで、幅広い社会において貢献できる市民として必要な資質を養う
4. 参加者一人一人が主体性を持って本大会を作り上げていく

■大会名称：RCJ Route（略称：RCJR）

理由：「道筋」という意味を持つ”Route”は、目的や目標を達成するための道筋、より良き社会人への道筋、より良きローバリングへの道筋、野営大会の持続的発展のための道筋など、本大会で見出すべきあらゆる「方向性」を示す。この方向性を参加者に提供すること、あるいは参加者自身に考えてもらうこと、感じてもらいたいという思いを込めた。

■大会テーマ：Chance to Inspire

理由：鼓舞させる、発奮させる、元気づける、動機付ける、刺激を与える、引き起こすなど、数多くの意味を持つ“Inspire”は、本大会の目的と目標を達成するにあたり、必要不可欠な強いメッセージ性のある言葉であるとともに、参加者一人ひとりが大会テーマの意味に対して複数の捉え方を持つことで、それぞれ異なる環境に身を置く参加者が、大会から得られるものを考えることができる。そして、本大会はその絶好の機会であることを明確に示すために、“Chance”と表現した。

以上